

1. プログラムの問題点・課題点

1. ダブルディグリープログラムの構築を現在行っているが、ASEAN と日本の学期開始時
が異なることや就職活動の時期の問題で、日 ASEAN 協働プログラムが効果的に組み立て
られない。

2. JASSO による派遣受入 (SSSV) の額が圧縮されたことにより、プログラム生への効
果的な支援が困難になるかもしれない。

2. グッドプラクティスの事例

今年度の本プログラムの中のひとつであるスクールオンザムーブプログラムを ASEAN コ
ア大学と協働で組み立てることができ、この連絡会開催時に実現できることがほぼ予想さ
れること。